

学校名 塩尻東小学校	
ホームページURL http://www.shio-higashi..shiojiri.nagano.jp	児童・生徒数 442 名
(1) テーマ 「福祉・健康」 テーマの分類 (①ーエ)	(2) 活動の単位に○をつけてください 学級・ <u>同一学年内</u> ・3～4年・ 5～6年・学校・その他 該当学年 3 年
(3) 活動のねらい 病院のデイサービスセンターに通ってくるお年寄りとの交流を通して、思いやりの心を更に育てるとともに、子どもたちの自主的な計画で交流を続けられるようになる。	
(4) 活動の実際 (活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) きっかけは、社会科の地域学習のときに病院に立ち寄ったところ、今度ゆっくり遊びにおいてよと病院職員の方から声をかけられたのが始まり。最初は、2 学級あるうちの 1 学級での取り組みだったが、いっしょにやりたいという声から学年の取り組みになっていった。 デイサービスセンターの規模の関係で、学年全体での交流は難しいので、学年を半分のグループに分け、2 ヶ月に 1 回の回数で交流を続けている。 時数 (20 時間)	
(5) 指導体制 (校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 学年で対応している。デイサービスセンターとは、定期的に連絡をとって、交流の計画・反省をおこなっている。	
(6) 指導上の留意点 (時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 1 回の訪問で行けるのは学年の半分なので、学校に残る児童が何を学習するか、明確にしておく必要がある (畑仕事・落ち葉拾いなどの奉仕的活動や、読書、ロング清掃、ものづくり講座にあてるように考えている)。	
(7) 評価 (基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 訪問後に簡単に反省会をやったり、感想文を書かせたりして、自己評価・相互評価を行っている。相手の立場にたって行動していたことを認めるように心がけている。	
(8) 成果と課題 ・今後も学級独自で行うのではなく、学年単位で同一方向に向かっていくようにしたい。 ・できるだけ授業の発展的課題がすわっていくようにしていきたい。 ・とりあえず 1・2 年間はいろいろな学び方・まとめ方を経験できるよう配慮していきたい ・最初は、自分たちのやりたいことが計画の中心だったが、訪問を重ねていくことで相手のできることを意識して計画を立てるようになった。子供たちの様子を見るととりあえずこちらが願っていた当初の目的はほぼ達成されたのではと思っている。今後も定期的な交流を続けていきたい。 ・3 学期は「昔の人の知恵」に焦点をあてて、学校で交流ができればと考えている	

※テーマの分類 ①横断的・総合的な課題 (①ーア 国際理解 ①ーイ 情報 ①ーウ 環境 ①ーエ 福祉・健康 ①ーオ その他) ②児童生徒の興味・関心に基づく課題 ③地域や学校の特色に応じた課題